

2020年2月5日

各位

会社名 株式会社ディー・エヌ・エー  
代表者名 代表取締役社長兼 CEO 守 安 功  
(コード番号: 2432 東証第一部)  
問合せ先 執行役員 経営企画本部長 大 井 潤  
電話番号 03-6758-7200

## 減損損失等の計上のお知らせ

当社は、2020年3月期第3四半期（連結）累計期間の決算において、下記のとおり、減損損失等を計上いたしました。

### 記

#### 1. 減損損失等の内容

##### (1) 連結決算（IFRS）における影響

当社は、当第3四半期連結累計期間において、ゲーム事業における直近の業績動向や事業環境等を踏まえ、保守的な前提のもと、国際会計基準（IFRS）に基づく減損テストを実施した結果、総額49,371百万円の減損損失をその他の費用に計上いたしました。主な内訳は、ゲーム事業に係るのれんの減損損失40,164百万円、ソフトウェアの減損損失8,135百万円であります。

また、繰延税金資産の回収可能性につきましても慎重に検討した結果、繰延税金資産の一部を取り崩し、法人税等調整額7,639百万円（要約四半期連結損益計算書の表示上は「法人所得税費用」に含まれます）を計上しております。

詳細につきましては、本日公表の「2020年3月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）」もあわせてご参照ください。

##### (2) 個別決算（日本基準）における影響

上述の要因による減損損失は当第3四半期累計期間の個別決算では計上しておりませんが、同要因により、同期間の個別決算において、繰延税金資産の一部を取り崩し、法人税等調整額7,639百万円を計上しております。

#### 2. 今後の見通し

2020年3月期の連結業績予想につきましては、合理的な数値の算出が困難であるため、開示を見合わせておりますが、上記の減損損失の影響、及び、当第3四半期連結累計期間までの実績や第4四半期においてはスポーツ事業がオフシーズンであること、新規事業領域では引き続き成長投資がかかる見込みであることから、2020年3月期の連結業績は、通期で営業損益以下の段階利益で赤字となる見通しです。詳細につきましては、本日公表しております「2020年3月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）」もあわせてご参照ください。

個別業績につきましては、今後公表すべき事項が生じた場合は、速やかに公表してまいります。

以上

(参考) 前期連結実績

	売上収益	営業利益	税引前利益	当期利益	親会社の所有者に 帰属する当期利益	基本的1株当たり 当期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	円
前期実績 (2019年3月期)	124,116	13,512	18,069	13,177	12,709	87.47

本件に関するお問い合わせ先  
株式会社ディー・エヌ・エー(<https://dena.com/jp/ir/>)  
IR部(ir@dena.com)